

2022年2月18日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

タイでの二国間クレジット制度（JCM）を活用した脱炭素化支援について

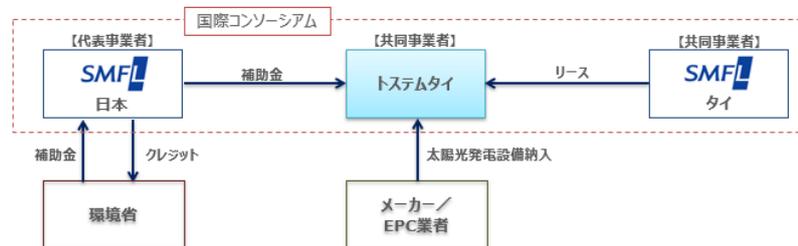
三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）は、株式会社LIXIL（社長兼 CEO：瀬戸 欣哉、以下「LIXIL」）のタイの生産拠点に二国間クレジット制度（JCM：Joint Crediting Mechanism）資金支援事業のうち設備補助事業^{※1}を活用したリースを提供します。

今般の取り組みでは、SMFLのタイ現地法人 SMFL Leasing (Thailand) Co., Ltd.がLIXILの住宅建材事業の生産拠点で最大規模となる TOSTEM THAI Co., Ltd.（以下「トステムタイ」）向けに同社工場屋根に設置する太陽光発電設備をリースします。発電容量 5.0MW、年間発電量は約 690 万 kWh になり、2022年2月の運転開始を予定しています。発電した電力の全量がトステムタイ工場内で自家消費され、同工場の CO₂ 排出量削減効果は年間約 2,200 トン^{※2}の見込みとなります。

SMFLは、環境省の「令和2年度二国間クレジット制度（JCM）資金支援事業のうち設備補助事業」に代表事業者として事業全体の取りまとめを行います。JCMを活用することで、本件で実現した温室効果ガス排出削減効果を定量的に評価することができ、日本政府が掲げる CO₂ 削減目標の達成に貢献します。また、タイ政府は、2036年までに総エネルギー消費量に占める再生可能エネルギー比率を2018年の15%から30%に倍増させることを目標に掲げており、同政府の方針に資する取り組みにもなります。尚、本事業はタイ政府と日本政府の協力のもと実施されています。

SMFLは、再生可能エネルギー発電事業にさまざまなファイナンスサービスやスキームを提供するとともに発電事業やエネルギーサービス事業に取り組んでいます。これまでに培った知見やノウハウをもとに海外ネットワークを活用し、国内のみならず海外の再生可能エネルギー事業を推進することで、国内外における脱炭素社会の実現に貢献していきます。

<スキーム図>



※1 二国間クレジット制度（JCM：Joint Crediting Mechanism）資金支援事業のうち設備補助事業優れた脱炭素技術等を活用し、途上国等における温室効果ガス排出量を削減する事業を実施し、測定・報告・検証（MRV）を行う事業。途上国等における温室効果ガスの削減とともに、JCMを通じて我が国及びパートナー国の温室効果ガスの排出削減目標の達成に資することを目的とする。優れた脱炭素技術等に対する初期投資費用の2分の1を上限として補助を行う。

※2 JCM 設備補助事業申請における想定 CO₂ 排出削減量

<トステムタイ工場の太陽光発電設備>



<事業の概要>

事業会社名称	TOSTEM THAI Co., Ltd.
設備所有者（リース事業者）	SMFL Leasing (Thailand) Co., Ltd.
発電所の所在地	タイ王国パトゥムターニー県ナワナコン工業団地内
太陽光発電容量	5.0MW
運転開始時期	2022年2月（予定）

<トステムタイの概要>

会社名称	TOSTEM THAI Co., Ltd.（トステムタイ）
本社所在地	タイ王国パトゥムターニー県ナワナコン工業団地内
代表者	大藪 隆二
設立年	1987年
事業内容	アルミ建材生産、アルミ部品（OEM）の製造・販売

<SMFL タイの概要>

会社名称	SMFL Leasing (Thailand) Co., Ltd.（SMFL タイ）
本社所在地	タイ王国バンコク都サトーン
代表者	藤田 美紀
設立年	2003年
事業内容	リース、延払売買、ファクタリングの提供

以 上

【事業に関するお問い合わせ先】

グローバルビジネス推進部 加藤 TEL 03-5219-6352
 環境エネルギー推進部 高橋（亨） TEL 03-5219-6347

【プレスに関するお問い合わせ先】

広報IR部 山本 TEL 03-5219-6334